

みなさんはAIという人工知能(Artificial Intelligence)を想像されると思いますが、組織開発に関連するもう一つの「AI(Appreciative Inquiry)」

## ナビゲーター

YIIアプリシエイティブ・インクワイアリー」をご紹介します。アアプリシエイティブ」というのは「感謝する」とか「価値を認める」という意味で、「インクワイアリー」とは探究・質問という意味です。

◆ 32 ◆

## 働く人と組織

「働きやすさ」の獲得と「働きがい」の創出

つまりアプリシエイティブ・インクワイアリーは、「ポジティブな問いによって、個人と組織における強みや成功要因を発見し、認め、それらを最大限に活かした最も成果が上がる有効な仕組みを生み出すプロセス」を指します。

具体的な方法としては、メンバーに対してベストな最高体験に関わる質問が行われます。例えば、組織で最も達成感を感じた出来事、最高のリーダーシップ体験、モチベーションが一番高揚した体験などです。つまり、組織やメンバーの可能性を引き出すことにつながる質問をすること

# 最も輝いた時をイメージ

が、その質問をされた個人を鼓舞するのです。企業は、「働きやすさ」だけでは成長せず「働きがい」をどう働く人に提供していくかが重要です。

この考え方は、現在キャリア開発の分野で最も脚光を浴びているサウイカス博士の「社会構成主義」に似ています。私たちを取り巻く世界の意味は、私たちの言葉によってつくられています。

言葉は、単にものごとを表現するだけでなく、まさにものごとの意味を作り出している、つまり、事実によって決められるのではなく、言葉によって事実の意味がつけられるのです。しかもその言葉は、私たちが個人的に使うものというより、人間関係の中で使用し、対話を通じ、世界の意味を共同で構築しています。

これまでの最高体験に関する物語を参加者がします。

②夢(Dream)：発見段階での最高体験をもとに、理想の未来像を共有。最高の未来像を寸劇で表現することもあります。

③デザイン(Design)：理想の未来像を実現するための、理想の組織像を描写。

④運命(Destiny)：理想の組織像に近づくための様々なアクションを提案。

【日本産業力ウンセラ】  
会中部支部会員 産業力ウンセラ  
キーアコンサルタント 社会保険労務士 杉本和夫  
(火曜日掲載)

和夫

(火曜日掲載)

和夫

